電気系　電子回路組立部門

１　会場

　　　実習棟３階　電子制御実習室

２　日程

　（１）令和元年（２０１９年）６月１５日（土）

受　付 13:30～14:00 会場：実習棟３階　電子制御実習室

打合せ・準備 14:00～16:00 ※競技内容説明・競技上の注意事項等

　（２）令和元年（２０１９年）６月１６日（日）

受　付 08:00～　　 　場所：実習棟３階　電子制御実習室

開会式 09:00～09:20 　会場：工業基礎実習室

部品等チェック 09:30　　 　会場：実習棟３階　電子制御実習室

競　技09:45～12:15 （競技時間　２時間３０分）

　　　　　　　　　＜昼食・審査＞

閉会式 15:30～16:00 　会場：工業技術基礎実習室

講　評 16:00～　 　会場：実習棟３階　電子制御実習室

３　課題

競技時間中に製作する『入力回路①』と大会当日に持参した『出力回路②』を、事前に製作したケーブルにより『制御用コンピュータ③』と接続し、競技時間内に『制御プログラム④』を作成し、目的の動作を行うシステムを完成させる。

４　競技時間

２時間３０分（１５０分）

５　実施概要

（１）入力回路①

大会当日に示す設計仕様に基づく電子回路を設計し、ユニバーサル基板を用いて電子回路基板を製作する。

（２）出力回路②

平成３１年度（２０１９年度）全国大会の出力回路を使用する。（ＡＤＷＩＮ社製：各校持参とする）

（３）制御用コンピュータ③

開発環境及び電源を含めて持参する。なお、各校で準備したヘッダファイルを使用してよい。また、コンピュータの性能・形状等に制限はない。

（４）制御プログラム④

大会当日に提示する仕様に基づいたプログラムを作成する。使用する言語は自由である。

（５）接続ケーブル

「入力回路①」～「制御用コンピュータ③」間を各自準備する。（形状等は詳細版に記載する）

６　審査対象・審査基準

（１）審査対象

・『入力回路①』の設計図（Ａ４方眼紙）　・仕様に対応する動作

・プログラムのソースリスト（動作を優先・確認用として使用）

・その他（作業態度等）

（２）審査基準

・プログラミング技術…４０点　・組み立て技術…３０点　・設計力…２０点

・その他…１０点　　　　　合計１００点